

リンドウの病害虫の発生状況（8月中下旬）

1 葉枯病

巡回調査における発生ほ場割合は、平年よりやや高い状況でした（図1）。まん延すると防除が困難になるので、防除を徹底してください。多湿条件が続くと発病しやすくなるので、予防散布を心がけてください。

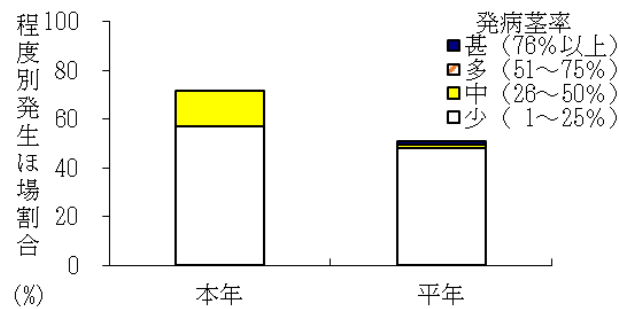


図1 葉枯病の発生状況

2 褐斑病

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図2）。高温多湿で発生が助長され、高温日照不足の天候が続くと上位葉への進展が早まる可能性があります。病徴を確認してからの薬剤防除では効果が期待できないため、発病前からの予防散布を心がけてください。

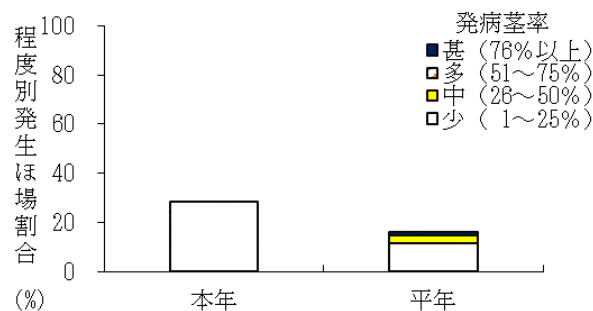


図2 褐斑病の発生状況

3 黒斑病

巡回調査における発生ほ場割合は、例年並でした（図3）。本病の病斑は、葉枯病や褐斑病、灰色かび病と似ているので注意が必要です。高温多湿条件で発生が助長され、高温日照不足の天候が続くと上位葉への進展が早まる可能性があります。ほ場をよく観察し、予防散布を心がけてください。

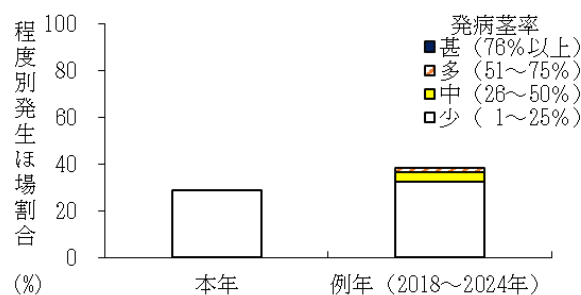


図3 黒斑病の発生状況

4 ハダニ類

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図4）。主な寄生種は、カンザワハダニでした。ほ場をよく確認し、低密度時から防除を徹底してください。

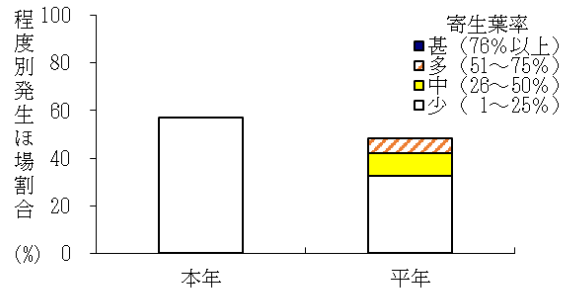


図4 ハダニ類の発生状況

5 リンドウホソハマキ

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でしたが、芯折れ症状が多く見られる等、被害度の高いほ場が確認されているため注意が必要です（図5）。ほ場をよく観察して速やかに防除を実施してください。また、栽培終了後は、残渣処理を徹底してください。

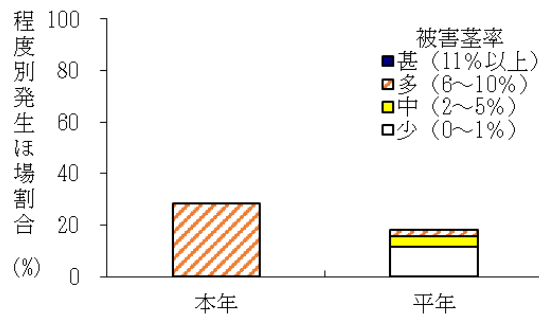


図5 リンドウホソハマキの発生状況

※ リンドウの巡回調査では、下記の7ほ場を調査しています。

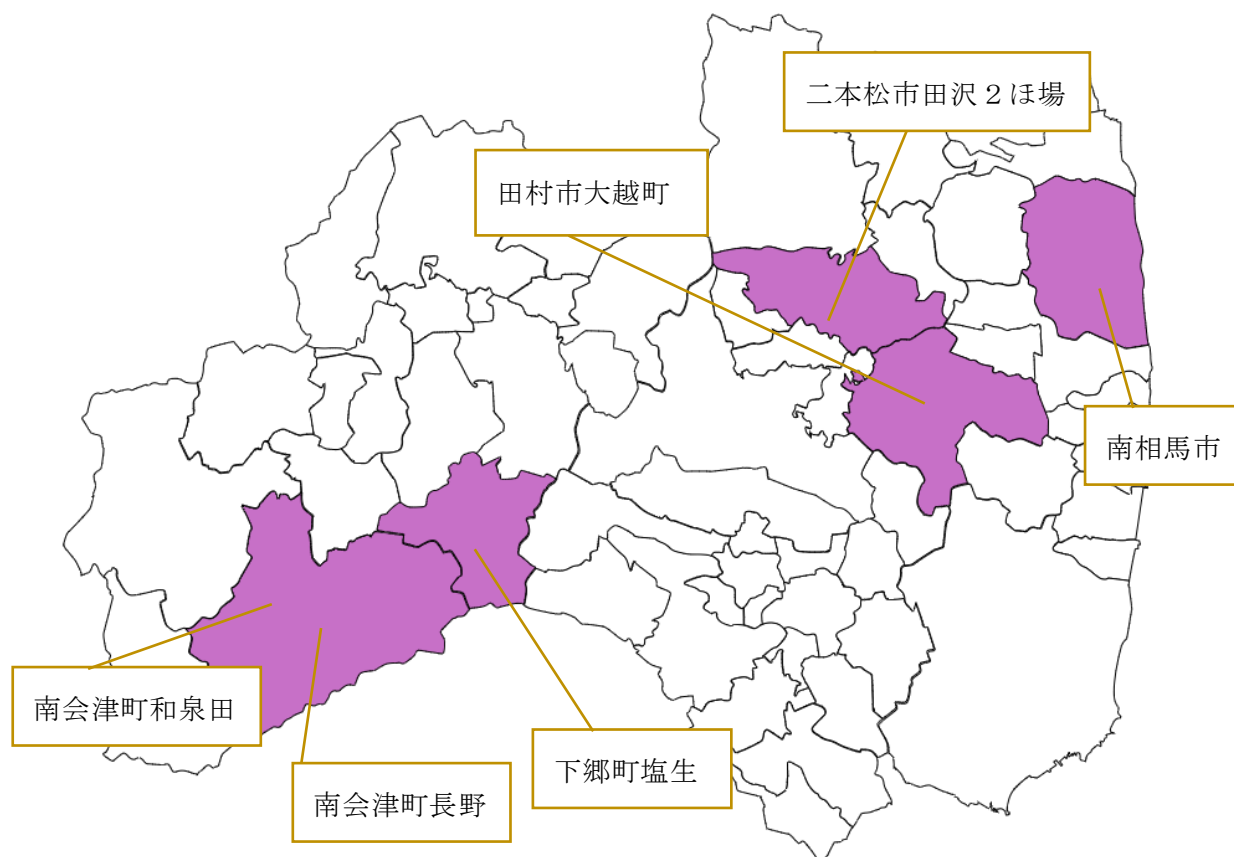


図 リンドウの巡回調査地点

※網掛け：リンドウ巡回調査地点、5市町、7地点

● 情報内容への質問や要望は、福島県病虫害防除所まで御連絡ください。

Tel:024-958-1709

Fax:024-958-1727

e-mail:yosatsu@pref.fukushima.lg.jp